



# 福中だより

☆☆☆教育目標☆☆☆

希望 創造 潤い

昭島市立福島中学校

令和6年4月10日 NO.1

042-541-2940

創立45年目（昭和55年開校）

入学・進級おめでとうございます



校長 前川 法彦

令和6年度が始まりました。保護者の皆様には、お子様の入学・進級、誠におめでとうございます。本校は、開校45年目を迎えました。これは、保護者並びに地域の方々が、学校とともに歩んでいただき、ご理解・ご協力を賜りながら、あたたかく見守ってくださったからと感じております。近年、桜の開花は早まり、若葉が見える中で4月8日（月）に始業式、4月9日（火）に78名の新入生を迎えることができました。入学式では、担任からの呼名で福中生として、立派な返事とともに胸を張って起立する新入生個々の姿がとても立派ですばらしかったです。新入生代表の言葉では、新しい環境での期待や希望が感じられる言葉でした。さらに、在校生代表での歓迎の言葉にも先輩としての姿勢を感じることができ、福中生として、たくましく成長してほしいと考えております。

全学年が揃い、全校生徒245名、8学級でのスタートとなりました。今年度、引き続き福島中学校が行っているSSE（Sustainable Satisfactory Education＝持続可能で満足できる教育）の実現のために全教職員で進めて参ります。地域・保護者の皆様には様々な場面でご協力いただくことが多くなるかと思いますが、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、先日の入学式では、前向きに取り組み、互いを思いやり、支え協力し合って、充実した3年間を送ってほしいとお話をさせていただきました。一人一人の成長が、福島中学校の歴史を作っていくこと、新しい生活を切り拓いていくのは自分自身であることなどです。中学校3年間では、たくさん大切なことを学び、経験し、身に付けていくためには、目標をもって、そこに向かって努力をすることが大切になります。目標をもって粘り強く最後まで努力することが、力を付ける土台となり、成長していく力になると思います。

最後になりますが、生徒が集団の中でよりよい人間関係を築きながら、互いに高め合う教育活動を行っていきたいと考えております。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。